

気圧計		気圧計		気圧計	
日本語	ATF8 / Alterra / Altiforce / Aerialには、高感度の気圧計/気象計が備わっています。気圧計は絶対気圧を測定し、平均海面 (MSL) に補正した気圧を計算します。気圧は水銀柱インチ (inHg)、または、ミリバール/ヘクトパスカル (mbar/hPa) のどちらかで表示されます。 気圧計の設定: 1.S4キーを用いて気圧計モード (BARO) を選択して、開始します。 2.S5キーを長押しして、設定を開始します。 3.S1およびS2キーを用いて現在の天候に合わせます。 注:天候表示には晴れ、一時曇り、曇り、雨の4つのアイコンがあります。現在の天候にもっとも近いアイコンを選択してください。アイコンは、自動的に変化して、今後6時間の予想される天候を表示します。 4.S4キーを押して、気圧計表示画面に進みます。 注:時計の気圧設定は、いり加減に調整しないでください。気圧の設定が正確な場合、高度計や気象計が正確になる可能性があります。この機能の適切な使用方法について確信が持てない場合は、購入時の数値設定のままにしておくことをお勧めします。平均海面気圧は、非常に精密な精度を得ることが求められる場合に調整するとよいでしょう。 5.S1キーとS2キーを用いて海面気圧を調整します。絶対気圧は調整しないでください。 6.S5キーを用いて気圧計設定を終了します。				
	気圧計画面オプション: 気圧計表示のオプションは4種類あります。S1キーを押すと各画面を表示することができます。  画面1 最上部: 海面気圧 中央部: 過去24時間の気圧のグラフ 最下部: 時刻  画面2 最上部: 海面気圧 中央部: 過去24時間の気圧のグラフ 最下部: その地域の無調整の (絶対) 気圧  画面3 最上部: 海面気圧 中央部: 過去24時間の気圧のグラフ 最下部: 温度  画面4 最上部: 海面気圧 中央部: 温度 最下部: その地域の無調整の (絶対) 気圧 <td data-kind="ghost"></td> <td data-kind="ghost"></td> <td data-kind="ghost"></td> <td data-kind="ghost"></td>				
	気圧表示単位の変更: 気圧計画面1、または、気圧計画面2が表示されているときにS2キーを押すと、水銀柱インチ (inHg) とミリバール/ヘクトパスカル (mbar/hPa) の表示を切り替えて見ることができます。表示単位を変更するには、気圧単位のアイコンが点滅しなくなるまでS2キーを長押ししてください。 				
	温度表示単位の変更: 気圧計画面3、または、気圧計画面4が表示されているときにS2キーを押すと、華氏 (°F) と摂氏 (°C) の単位を切り替えて見ることができます。表示単位を変更するには、温度単位のアイコンが点滅しなくなるまでS2キーを長押ししてください。 注:気圧計モードで選択された温度または気圧の単位が、時刻表示モードおよび高度計モードでも表示されます。 				
19	20 21				22

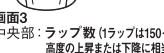
<

高度計のデータログメモリ

高度計のデータログメモリ

クロノグラフ

クロノグラフ

高度計のデータログでは、最大15個の個別ファイルに、一定の期間に対する特定の詳細な高度データを記録することができます。 高度計のデータログのファイルは、次のような情報を追跡記録しています。 1. 全上昇高度 (フィートまたはメートル単位) および平均上昇率 2. 全下降高度 (フィートまたはメートル単位) および平均下降率 3. ラップ数。150フィート/50メートルを超える高度の上昇または下降が発生するたびに、ラップとしてカウントします。 4. ファイルの合計時間 ログブックの起動/停止: 1.S4キーを用いて高度計モード (ALTI) を選択して、開始します。 2.STARTとLOGが画面に表示されるまでS1キーを長押しして、高度計LOGを起動させます。 3.表示画面が自動的に高度計画面に戻り、ログブック記録アイコンが表示されます。 4.高度計LOGを停止させるには、STOPとLOGが画面に表示されるまでS1キーを長押しします。 5.表示画面は自動的に高度計画面に戻り、ログブック記録アイコンが消えます。 ログブック・メモリの消去: 1.S4キーを用いて高度計のデータログメモリモード (LOG DATA) を選択します。S2キーを使って消去するログ (LOG) を表示させます。 2.S5キーを長押しすると、HOLD、CLEAR、LOG番号が画面上に点滅表示されます。 3.S5キーをさらに長押しすると、下部の表示がLOG番号からALLに変わります。 4.1つのLOGだけを消去する場合は、ALL表示が点滅を停止する前にS5キーから指を離してください。 5.全てのログを消去する場合は、下部にALL表示が表示されている間、S5キーを長押ししてください。全てのファイルが消去されると、中央部に4つのダッシュ記号 (----) が表示されます。  	高度計ログデータの閲覧: S4キーを用いてLOG DATA画面を表示させてから、開始します。 画面には最後に記録された高度計ログファイルが自動的に表示され、表示部の中央にログ番号が、上部と下部にファイルの日付が表示されます。 S2キーを用いて、記録されているファイルを移動することができます。次の画面でデータを閲覧するには、S1キーを使用します。   	クロノグラフ ATF8 / Alterra / Altiforce / Aerialは、複数のトレーニングに対して行われたタイムの測定を記録することができる高性能のデジタル式クロノグラフ計時システムを備えています。クロノグラフは計測開始から始めの1時間は0.01秒の最小表示単位でラップタイムとスプリットタイムの両方を同時に画面に表示します。 ラップタイムとスプリットタイム: ATF8 / Alterra / Altiforce / Aerialのユニットは、ラップタイムとスプリットタイムの両方を画面に表示します。ラップタイムは、クロノグラフが活動したとき (Lap 1) 時点、または、前回のラップの終了時点以降の個々のタイムです。スプリットタイムは、その前の全てのラップを累積した全タイムです。個々のラップタイムが計測されると必ず、対応するスプリットタイムも自動的に発生します。 	クロノグラフの操作 ラップタイムとスプリットタイムの計測: ATF8 / Alterra / Altiforce / Aerialは、最大50件のラップタイムとスプリットタイムの計測を行うことができます。これらは、最大20個の個別のランまたはトレーニングと組み合わせで記録することができます。クロノグラフが作動しているときは、最上部に現在のラップの番号が、中央部に現在のラップのタイムが、そして、最下部に現在のスプリットタイムが表示されます。 タイムの測定を開始する: S4キーを用いてクロノグラフモード (CHRONO) を選択します。 S1キーを押ししてタイムの測定を開始します。 ラップ/スプリットタイムを測定する: S1キーを押してください。 S1キーを押すと、表示部が約6秒間点滅し、計時されたラップタイムとスプリットタイムを表示します。また、表示部の最上部には、そのラップとスプリットの番号も表示されます。6秒間が経過すると画面は点滅表示を停止し、現在計測中のラップとスプリットに対して、前のラップタイプとスプリットタイムを画面に点滅表示した6秒間を含むタイムを表示します。 タイムの測定を停止する: S2キーを押してください。 これでクロノグラフは動作を停止し、計測されていた最後のラップとスプリットに対する最終的なタイムを表示します。タイムの測定を停止した後は、次の2つのオプションから選択することができます。 [オプション1] — ラントレーニングのデータを記録する場合 S2キーを長押ししてください。 [オプション2] — 記録する前にラントレーニングのデータを消去する場合 S5キーを長押ししてください。  
27	28 29	30	

時刻アラーム

時刻アラームの設定:

1. 時刻モード (TIME) で、あらかじめアラームの設定を行ったタイムゾーンを設定します。

2.S4キーを用いてアラームモード (ALARM) を選択して、アラームの設定を開始します。

3.S2キーを用いて、アラーム1 (AL 1) かアラーム2 (AL 2) を選択します。

4.S5キーを長押しして、設定を開始します。

5.S1およびS2キーを用いて時間、分、そして、チャイムを調節します。

6. 設定と次の数値への移動はS4キーを用いて行います。

7.S5キーを用いて設定を終了します。

注:チャイムとは、キーを押すたびに1回鳴る操作音と各正時に2回鳴る時報チャイムです。キーを押すたびに鳴る操作音は、キーを押した際の動作確認がしにくい状況で時計を操作する際に役立ちます。

注:時刻アラームを設定する前に時刻表示画面でT1またはT2を選択する必要があります。アラームを設定しているときは、タイムゾーンを変更することができません。

時計のリセット:

時計をリセットしてデフォルトの値に戻すには、S1、S2、S4、S5のキーを同時に押してください。すべての画面が一覧に表示された後、さまざまな数字が表示された画面が次々と現れます。そのあと、時計の時刻画面が自動的に11月1日の12時に変わります。

時計をリセットすると、時計に保存されているすべての情報が消去されます。リセットは最後の手段としてのみ行ってください。

時刻アラーム

時刻アラームの設定:

1. 時刻モード (TIME) で、あらかじめアラームの設定を行ったタイムゾーンを設定します。

2.S4キーを用いてアラームモード (ALARM) を選択して、アラームの設定を開始します。

3.S2キーを用いて、アラーム1 (AL 1) かアラーム2 (AL 2) を選択します。

4.S5キーを長押しして、設定を開始します。

5.S1およびS2キーを用いて時間、分、そして、チャイムを調節します。

6. 設定と次の数値への移動はS4キーを用いて行います。

7.S5キーを用いて設定を終了します。

注:チャイムとは、キーを押すたびに1回鳴る操作音と各正時に2回鳴る時報チャイムです。キーを押すたびに鳴る操作音は、キーを押した際の動作確認がしにくい状況で時計を操作する際に役立ちます。

注:時刻アラームを設定する前に時刻表示画面でT1またはT2を選択する必要があります。アラームを設定しているときは、タイムゾーンを変更することができません。

時計のリセット:

時計をリセットしてデフォルトの値に戻すには、S1、S2、S4、S5のキーを同時に押してください。すべての画面が一覧に表示された後、さまざまな数字が表示された画面が次々と現れます。そのあと、時計の時刻画面が自動的に11月1日の12時に変わります。

時計をリセットすると、時計に保存されているすべての情報が消去されます。リセットは最後の手段としてのみ行ってください。

時刻アラーム

時刻アラームの設定:

1. 時刻モード (TIME) で、あらかじめアラームの設定を行ったタイムゾーンを設定します。

2.S4キーを用いてアラームモード (ALARM) を選択して、アラームの設定を開始します。

3.S2キーを用いて、アラーム1 (AL 1) かアラーム2 (AL 2) を選択します。

4.S5キーを長押しして、設定を開始します。

5.S1およびS2キーを用いて時間、分、そして、チャイムを調節します。

6. 設定と次の数値への移動はS4キーを用いて行います。

7.S5キーを用いて設定を終了します。

注:チャイムとは、キーを押すたびに1回鳴る操作音と各正時に2回鳴る時報チャイムです。キーを押すたびに鳴る操作音は、キーを押した際の動作確認がしにくい状況で時計を操作する際に役立ちます。

注:時刻アラームを設定する前に時刻表示画面でT1またはT2を選択する必要があります。アラームを設定しているときは、タイムゾーンを変更することができません。

時計のリセット:

時計をリセットしてデフォルトの値に戻すには、S1、S2、S4、S5のキーを同時に押してください。すべての画面が一覧に表示された後、さまざまな数字が表示された画面が次々と現れます。そのあと、時計の時刻画面が自動的に11月1日の12時に変わります。

時計をリセットすると、時計に保存されているすべての情報が消去されます。リセットは最後の手段としてのみ行ってください。

時刻アラーム

時刻アラームの設定:

1. 時刻モード (TIME) で、あらかじめアラームの設定を行ったタイムゾーンを設定します。

2.S4キーを用いてアラームモード (ALARM) を選択して、アラームの設定を開始します。

3.S2キーを用いて、アラーム1 (AL 1) かアラーム2 (AL 2) を選択します。

4.S5キーを長押しして、設定を開始します。

5.S1およびS2キーを用いて時間、分、そして、チャイムを調節します。

6. 設定と次の数値への移動はS4キーを用いて行います。

7.S5キーを用いて設定を終了します。

注:チャイムとは、キーを押すたびに1回鳴る操作音と各正時に2回鳴る時報チャイムです。キーを押すたびに鳴る操作音は、キーを押した際の動作確認がしにくい状況で時計を操作する際に役立ちます。

注:時刻アラームを設定する前に時刻表示画面でT1またはT2を選択する必要があります。アラームを設定しているときは、タイムゾーンを変更することができません。

時計のリセット:

時計をリセットしてデフォルトの値に戻すには、S1、S2、S4、S5のキーを同時に押してください。すべての画面が一覧に表示された後、さまざまな数字が表示された画面が次々と現れます。そのあと、時計の時刻画面が自動的に11月1日の12時に変わります。

時計をリセットすると、時計に保存されているすべての情報が消去されます。リセットは最後の手段としてのみ行ってください。

時刻アラーム

時刻アラームの設定:

1. 時刻モード (TIME) で、あらかじめアラームの設定を行ったタイムゾーンを設定します。

2.S4キーを用いてアラームモード (ALARM) を選択して、アラームの設定を開始します。

3.S2キーを用いて、アラーム1 (AL 1) かアラーム2 (AL 2) を選択します。

4.S5キーを長押しして、設定を開始します。

5.S1およびS2キーを用いて時間、分、そして、チャイムを調節します。

6. 設定と次の数値への移動はS4キーを用いて行います。

7.S5キーを用いて設定を終了します。

注:チャイムとは、キーを押すたびに1回鳴る操作音と各正時に2回鳴る時報チャイムです。キーを押すたびに鳴る操作音は、キーを押した際の動作確認がしにくい状況で時計を操作する際に役立ちます。

注:時刻アラームを設定する前に時刻表示画面でT1またはT2を選択する必要があります。アラームを設定しているときは、タイムゾーンを変更することができません。

時計のリセット:

時計をリセットしてデフォルトの値に戻すには、S1、S2、S4、S5のキーを同時に押してください。すべての画面が一覧に表示された後、さまざまな数字が表示された画面が次々と現れます。そのあと、時計の時刻画面が自動的に11月1日の12時に変わります。

時計をリセットすると、時計に保存されているすべての情報が消去されます。リセットは最後の手段としてのみ行ってください。

時刻アラーム

時刻アラームの設定:

1. 時刻モード (TIME) で、あらかじめアラームの設定を行ったタイムゾーンを設定します。

2.S4キーを用いてアラームモード (ALARM) を選択して、アラームの設定を開始します。

3.S2キーを用いて、アラーム1 (AL 1) かアラーム2 (AL 2) を選択します。

4.S5キーを長押しして、設定を開始します。

5.S1およびS2キーを用いて時間、分、そして、チャイムを調節します。

6. 設定と次の数値への移動はS4キーを用いて行います。

7.S5キーを用いて設定を終了します。

注:チャイムとは、キーを押すたびに1回鳴る操作音と各正時に2回鳴る時報チャイムです。キーを押すたびに鳴る操作音は、キーを押した際の動作確認がしにくい状況で時計を操作する際に役立ちます。

注:時刻アラームを設定する前に時刻表示画面でT1またはT2を選択する必要があります。アラームを設定しているときは、タイムゾーンを変更することができません。

時計のリセット:

時計をリセットしてデフォルトの値に戻すには、S1、S2、S4、S5のキーを同時に押してください。すべての画面が一覧に表示された後、さまざまな数字が表示された画面が次々と現れます。そのあと、時計の時刻画面が自動的に11月1日の12時に変わります。

時計をリセットすると、時計に保存されているすべての情報が消去されます。リセットは最後の手段としてのみ行ってください。

時刻アラーム

時刻アラームの設定:

1. 時刻モード (TIME) で、あらかじめアラームの設定を行ったタイムゾーンを設定します。

2.S4キーを用いてアラームモード (ALARM) を選択して、アラームの設定を開始します。

3.S2キーを用いて、アラーム1 (AL 1) かアラーム2 (AL 2) を選択します。

4.S5キーを長押しして、設定を開始します。

5.S1およびS2キーを用いて時間、分、そして、チャイムを調節します。

6. 設定と次の数値への移動はS4キーを用いて行います。

7.S5キーを用いて設定を終了します。

注:チャイムとは、キーを押すたびに1回鳴る操作音と各正時に2回鳴る時報チャイムです。キーを押すたびに鳴る操作音は、キーを押した際の動作確認がしにくい状況で時計を操作する際に役立ちます。

注:時刻アラームを設定する前に時刻表示画面でT1またはT2を選択する必要があります。アラームを設定しているときは、タイムゾーンを変更することができません。

時計のリセット:

時計をリセットしてデフォルトの値に戻すには、S1、S2、S4、S5のキーを同時に押してください。すべての画面が一覧に表示された後、さまざまな数字が表示された画面が次々と現れます。そのあと、時計の時刻画面が自動的に11月1日の12時に変わります。

時計をリセットすると、時計に保存されているすべての情報が消去されます。リセットは最後の手段としてのみ行ってください。

時刻アラーム

時刻アラームの設定:

1. 時刻モード (TIME) で、あらかじめアラームの設定を行ったタイムゾーンを設定します。

2.S4キーを用いてアラームモード (ALARM) を選択して、アラームの設定を開始します。

3.S2キーを用いて、アラーム1 (AL 1) かアラーム2 (AL 2) を選択します。

4.S5キーを長押しして、設定を開始します。

5.S1およびS2キーを用いて時間、分、そして、チャイムを調節します。

6. 設定と次の数値への移動はS4キーを用いて行います。

7.S5キーを用いて設定を終了します。

注:チャイムとは、キーを押すたびに1回鳴る操作音と各正時に2回鳴る時報チャイムです。キーを押すたびに鳴る操作音は、キーを押した際の動作確認がしにくい状況で時計を操作する際に役立ちます。

注:時刻アラームを設定する前に時刻表示画面でT1またはT2を選択する必要があります。アラームを設定しているときは、タイムゾーンを変更することができません。

時計のリセット:

時計をリセットしてデフォルトの値に戻すには、S1、S2、S4、S5のキーを同時に押してください。すべての画面が一覧に表示された後、さまざまな数字が表示された画面が次々と現れます。そのあと、時計の時刻画面が自動的に11月1日の12時に変わります。

時計をリセットすると、時計に保存されているすべての情報が消去されます。リセットは最後の手段としてのみ行ってください。

時刻アラーム

時刻アラームの設定:

1. 時刻モード (TIME) で、あらかじめアラームの設定を行ったタイムゾーンを設定します。

2.S4キーを用いてアラームモード (ALARM) を選択して、アラームの設定を開始します。

3.S2キーを用いて、アラーム1 (AL 1) かアラーム2 (AL 2) を選択します。

4.S5キーを長押しして、設定を開始します。

5.S1およびS2キーを用いて時間、分、そして、チャイムを調節します。

6. 設定と次の数値への移動はS4キーを用いて行います。

7.S5キーを用いて設定を終了します。

注:チャイムとは、キーを押すたびに1回鳴る操作音と各正時に2回鳴る時報チャイムです。キーを押すたびに鳴る操作音は、キーを押した際の動作確認がしにくい状況で時計を操作する際に役立ちます。

注:時刻アラームを設定する前に時刻表示画面でT1またはT2を選択する必要があります。アラームを設定しているときは、タイムゾーンを変更することができません。

時計のリセット:

時計をリセットしてデフォルトの値に戻すには、S1、S2、S4、S5のキーを同時に押してください。すべての画面が一覧に表示された後、さまざまな数字が表示された画面が次々と現れます。そのあと、時計の時刻画面が自動的に11月1日の12時に変わります。

時計をリセットすると、時計に保存されているすべての情報が消去されます。リセットは最後の手段としてのみ行ってください。

時刻アラーム

時刻アラームの設定:

1. 時刻モード (TIME) で、あらかじめアラームの設定を行ったタイムゾーンを設定します。

2.S4キーを用いてアラームモード (ALARM) を選択して、アラームの設定を開始します。

3.S2キーを用いて、アラーム1 (AL 1) かアラーム2 (AL 2) を選択します。

4.S5キーを長押しして、設定を開始します。

5.S1およびS2キーを用いて時間、分、そして、チャイムを調節します。

6. 設定と次の数値への移動はS4キーを用いて行います。

7.S5キーを用いて設定を終了します。

注:チャイムとは、キーを押すたびに1回鳴る操作音と各正時に2回鳴る時報チャイムです。キーを押すたびに鳴る操作音は、キーを押した際の動作確認がしにくい状況で時計を操作する際に役立ちます。

注:時刻アラームを設定する前に時刻表示画面でT1またはT2を選択する必要があります。アラームを設定しているときは、タイムゾーンを変更することができません。

時計のリセット:

時計をリセットしてデフォルトの値に戻すには、S1、S2、S4、S5のキーを同時に押してください。すべての画面が一覧に表示された後、さまざまな数字が表示された画面が次々と現れます。そのあと、時計の時刻画面が自動的に11月1日の12時に変わります。

時計をリセットすると、時計に保存されているすべての情報が消去されます。リセットは最後の手段としてのみ行ってください。

時刻アラーム

時刻アラームの設定:

1. 時刻モード (TIME) で、あらかじめアラームの設定を行ったタイムゾーンを設定します。

2.S4キーを用いてアラームモード (ALARM) を選択して、アラームの設定を開始します。

3.S2キーを用いて、アラーム1 (AL 1) かアラーム2 (AL 2) を選択します。

4.S5キーを長押しして、設定を開始します。

5.S1およびS2キーを用いて時間、分、そして、チャイムを調節します。

6. 設定と次の数値への移動はS4キーを用いて行います。

7.S5キーを用いて設定を終了します。

注:チャイムとは、キーを押すたびに1回鳴る操作音と各正時に2回鳴る時報チャイムです。キーを押すたびに鳴る操作音は、キーを押した際の動作確認がしにくい状況で時計を操作する際に役立ちます。

注:時刻アラームを設定する前に時刻表示画面でT1またはT2を選択する必要があります。アラームを設定しているときは、タイムゾーンを変更することができません。

時計のリセット:

時計をリセットしてデフォルトの値に戻すには、S1、S2、S4、S5のキーを同時に押してください。すべての画面が一覧に表示された後、さまざまな数字が表示された画面が次々と現れます。そのあと、時計の時刻画面が自動的に11月1日の12時に変わります。

時計をリセットすると、時計に保存されているすべての情報が消去されます。リセットは最後の手段としてのみ行ってください。

時刻アラーム

時刻アラームの設定:

1. 時刻モード (TIME) で、あらかじめアラームの設定を行ったタイムゾーンを設定します。

2.S4キーを用いてアラームモード (ALARM) を選択して、アラームの設定を開始します。

3.S2キーを用いて、アラーム1 (AL 1) かアラーム2 (AL 2) を選択します。

4.S5キーを長押しして、設定を開始します。

5.S1およびS2キーを用いて時間、分、そして、チャイムを調節します。

6. 設定と次の数値への移動はS4キーを用いて行います。

7.S5キーを用いて設定を終了します。

注:チャイムとは、キーを押すたびに1回鳴る操作音と各正時に2回鳴る時報チャイムです。キーを押すたびに鳴る操作音は、キーを押した際の動作確認がしにくい状況で時計を操作する際に役立ちます。

注:時刻アラームを設定する前に時刻表示画面でT1またはT2を選択する必要があります。アラームを設定しているときは、タイムゾーンを変更することができません。

時計のリセット:

時計をリセットしてデフォルトの値に戻すには、S1、S2、S4、S5のキーを同時に押してください。すべての画面が一覧に表示された後、さまざまな数字が表示された画面が次々と現れます。そのあと、時計の時刻画面が自動的に11月1日の12時に変わります。

時計をリセットすると、時計に保存されているすべての情報が消去されます。リセットは最後の手段としてのみ行ってください。

時刻アラーム

時刻アラームの設定:

1. 時刻モード (TIME) で、あらかじめアラームの設定を行ったタイムゾーンを設定します。

2.S4キーを用いてアラームモード (ALARM) を選択して、アラームの設定を開始します。

3.S2キーを用いて、アラーム1 (AL 1) かアラーム2 (AL 2) を選択します。

4.S5キーを長押しして、設定を開始します。

5.S1およびS2キーを用いて時間、分、そして、チャイムを調節します。

6. 設定と次の数値への移動はS4キーを用いて行います。

7.S5キーを用いて設定を終了します。

注:チャイムとは、キーを押すたびに1回鳴る操作音と各正時に2回鳴る時報チャイムです。キーを押すたびに鳴る操作音は、キーを押した際の動作確認がしにくい状況で時計を操作する際に役立ちます。

注:時刻アラームを設定する前に時刻表示画面でT1またはT2を選択する必要があります。アラームを設定しているときは、タイムゾーンを変更することができません。

時計のリセット:

時計をリセットしてデフォルトの値に戻すには、S1、S2、S4、S5のキーを同時に押してください。すべての画面が一覧に表示された後、さまざまな数字が表示された画面が次々と現れます。そのあと、時計の時刻画面が自動的に11月1日の12時に変わります。

時計をリセットすると、時計に保存されているすべての情報が消去されます。リセットは最後の手段としてのみ行ってください。

時刻アラーム

時刻アラームの設定:

1. 時刻モード (TIME) で、あらかじめアラームの設定を行ったタイムゾーンを設定します。

2.S4キーを用いてアラームモード (ALARM) を選択して、アラームの設定を開始します。

3.S2キーを用いて、アラーム1 (AL 1) かアラーム2 (AL 2) を選択します。

4.S5キーを長押しして、設定を開始します。

5.S1およびS2キーを用いて時間、分、そして、チャイムを調節します。

6. 設定と次の数値への移動はS4キーを用いて行います。

7.S5キーを用いて設定を終了します。

注:チャイムとは、キーを押すたびに1回鳴る操作音と各正時に2回鳴る時報チャイムです。キーを押すたびに鳴る操作音は、キーを押した際の動作確認がしにくい状況で時計を操作する際に役立ちます。

注:時刻アラームを設定する前に時刻表示画面でT1またはT2を選択する必要があります。アラームを設定しているときは、タイムゾーンを変更することができません。

時計のリセット:

時計をリセットしてデフォルトの値に戻すには、S1、S2、S4、S5のキーを同時に押してください。すべての画面が一覧に表示された後、さまざまな数字が表示された画面が次々と現れます。そのあと、時計の時刻画面が自動的に11月1日の12時に変わります。

時計をリセットすると、時計に保存されているすべての情報が消去されます。リセットは最後の手段としてのみ行ってください。

時刻アラーム

時刻アラームの設定:

1. 時刻モード (TIME) で、あらかじめアラームの設定を行ったタイムゾーンを設定します。

2.S4キーを用いてアラームモード (ALARM) を選択して、アラームの設定を開始します。

3.S2キーを用いて、アラーム1 (AL 1) かアラーム2 (AL 2) を選択します。

4.S5キーを長押しして、設定を開始します。

5.S1およびS2キーを用いて時間、分、そして、チャイムを調節します。

6. 設定と次の数値への移動はS4キーを用いて行います。

7.S5キーを用いて設定を終了します。

注:チャイムとは、キーを押すたびに1回鳴る操作音と各正時に2回鳴る時報チャイムです。キーを押すたびに鳴る操作音は、キーを押した際の動作確認がしにくい状況で時計を操作する際に役立ちます。

注:時刻アラームを設定する前に時刻表示画面でT1またはT2を選択する必要があります。アラームを設定しているときは、タイムゾーンを変更することができません。

時計のリセット:

時計をリセットしてデフォルトの値に戻すには、S1、S2、S4、S5のキーを同時に押してください。すべての画面が一覧に表示された後、さまざまな数字が表示された画面が次々と現れます。そのあと、時計の時刻画面が自動的に11月1日の12時に変わります。

時計をリセットすると、時計に保存されているすべての情報が消去されます。リセットは最後の手段としてのみ行ってください。

時刻アラーム

時刻アラームの設定:

1. 時刻モード (TIME) で、あらかじめアラームの設定を行ったタイムゾーンを設定します。

2.S4キーを用いてアラームモード (ALARM) を選択して、アラームの設定を開始します。

3.S2キーを用いて、アラーム1 (AL 1) かアラーム2 (AL 2) を選択します。

4.S5キーを長押しして、設定を開始します。

5.S1およびS2キーを用いて時間、分、そして、チャイムを調節します。

6. 設定と次の数値への移動はS4キーを用いて行います。

7.S5キーを用いて設定を終了します。

注:チャイムとは、キーを押すたびに1回鳴る操作音と各正時に2回鳴る時報チャイムです。キーを押すたびに鳴る操作音は、キーを押した際の動作確認がしにくい状況で時計を操作する際に役立ちます。

注:時刻アラームを設定する前に時刻表示画面でT1またはT2を選択する必要があります。アラームを設定しているときは、タイムゾーンを変更することができません。

時計のリセット:

時計をリセットしてデフォルトの値に戻すには、S1、S2、S4、S5のキーを同時に押してください。すべての画面が一覧に表示された後、さまざまな数字が表示された画面が次々と現れます。そのあと、時計の時刻画面が自動的に11月1日の12時に変わります。

時計をリセットすると、時計に保存されているすべての情報が消去されます。リセットは最後の手段としてのみ行ってください。

時刻アラーム

時刻アラームの設定:

1. 時刻モード (TIME) で、あらかじめアラームの設定を行ったタイムゾーンを設定します。

2.S4キーを用いてアラームモード (ALARM) を選択して、アラームの設定を開始します。

3.S2キーを用いて、アラーム1 (AL 1) かアラーム2 (AL 2) を選択します。

4.S5キーを長押しして、設定を開始します。

5.S1およびS2キーを用いて時間、分、そして、チャイムを調節します。

6. 設定と次の数値への移動はS4キーを用いて行います。

7.S5キーを用いて設定を終了します。

注:チャイムとは、キーを押すたびに1回鳴る操作音と各正時に2回鳴る時報チャイムです。キーを押すたびに鳴る操作音は、キーを押した際の動作確認がしにくい状況で時計を操作する際に役立ちます。

注:時刻アラームを設定する前に時刻表示画面でT1またはT2を選択する必要があります。アラームを設定しているときは、タイムゾーンを変更することができません。

時計のリセット:

時計をリセットしてデフォルトの値に戻すには、S1、S2、S4、S5のキーを同時に押してください。すべての画面が一覧に表示された後、さまざまな数字が表示された画面が次々と現れます。そのあと、時計の時刻画面が自動的に11月1日の12時に変わります。

時計をリセットすると、時計に保存されているすべての情報が消去されます。リセットは最後の手段としてのみ行ってください。

時刻アラーム

時刻アラームの設定:

1. 時刻モード (TIME) で、あらかじめアラームの設定を行ったタイムゾーンを設定します。

2.S4キーを用いてアラームモード (ALARM) を選択して、アラームの設定を開始します。

3.S2キーを用いて、アラーム1 (AL 1) かアラーム2 (AL 2) を選択します。

4.S5キーを長押しして、設定を開始します。

5.S1およびS2キーを用いて時間、分、そして、チャイムを調節します。

6. 設定と次の数値への移動はS4キーを用いて行います。

7.S5キーを用いて設定を終了します。

注:チャイムとは、キーを押すたびに1回鳴る操作音と各正時に2回鳴る時報チャイムです。キーを押すたびに鳴る操作音は、キーを押した際の動作確認がしにくい状況で時計を操作する際に役立ちます。

注:時刻アラームを設定する前に時刻表示画面でT1またはT2を選択する必要があります。アラームを設定しているときは、タイムゾーンを変更することができません。

時計のリセット:

時計をリセットしてデフォルトの値に戻すには、S1、S2、S4、S5のキーを同時に押してください。すべての画面が一覧に表示された後、さまざまな数字が表示された画面が次々と現れます。そのあと、時計の時刻画面が自動的に11月1日の12時に変わります。

時計をリセットすると、時計に保存されているすべての情報が消去されます。リセットは最後の手段としてのみ行ってください。

時刻アラーム

時刻アラームの設定:

1. 時刻モード (TIME) で、あらかじめアラームの設定を行ったタイムゾーンを設定します。

2.S4キーを用いてアラームモード (ALARM) を選択して、アラームの設定を開始します。

3.S2キーを用いて、アラーム1 (AL 1) かアラーム2 (AL 2) を選択します。

4.S5キーを長押しして、設定を開始します。

5.S1およびS2キーを用いて時間、分、そして、チャイムを調節します。

6. 設定と次の数値への移動はS4キーを用いて行います。

7.S5キーを用いて設定を終了します。

注:チャイムとは、キーを押すたびに1回鳴る操作音と各正時に2回鳴る時報チャイムです。キーを押すたびに鳴る操作音は、キーを押した際の動作確認がしにくい状況で時計を操作する際に役立ちます。

注:時刻アラームを設定する前に時刻表示画面でT1またはT2を選択する必要があります。アラームを設定しているときは、タイムゾーンを変更することができません。

時計のリセット:

時計をリセットしてデフォルトの値に戻すには、S1、S2、S4、S5のキーを同時に押してください。すべての画面が一覧に表示された後、さまざまな数字が表示された画面が次々と現れます。そのあと、時計の時刻画面が自動的に11月1日の12時に変わります。

時計をリセットすると、時計に保存されているすべての情報が消去されます。リセットは最後の手段としてのみ行ってください。

時刻アラーム

時刻アラームの設定:

1. 時刻モード (TIME) で、あらかじめアラームの設定を行ったタイムゾーンを設定します。

2.S4キーを用いてアラームモード (ALARM) を選択して、アラームの設定を開始します。

3.S2キーを用いて、アラーム1 (AL 1) かアラーム2 (AL 2) を選択します。

4.S5キーを長押しして、設定を開始します。

5.S1およびS2キーを用いて時間、分、そして、チャイムを調節します。

6. 設定と次の数値への移動はS4キーを用いて行います。

7.S5キーを用いて設定を終了します。

注:チャイムとは、キーを押すたびに1回鳴る操作音と各正時に2回鳴る時報チャイムです。キーを押すたびに鳴る操作音は、キーを押した際の動作確認がしにくい状況で時計を操作する際に役立ちます。

注:時刻アラームを設定する前に時刻表示画面でT1またはT2を選択する必要があります。アラームを設定しているときは、タイムゾーンを変更することができません。

時計のリセット:

時計をリセットしてデフォルトの値に戻すには、S1、S2、S4、S5のキーを同時に押してください。すべての画面が一覧に表示された後、さまざまな数字が表示された画面が次々と現れます。そのあと、時計の時刻画面が自動的に11月1日の12時に変わります。

時計をリセットすると、時計に保存されているすべての情報が消去されます。リセットは最後の手段としてのみ行ってください。

時刻アラーム

時刻アラームの設定:

1. 時刻モード (TIME) で、あらかじめアラームの設定を行ったタイムゾーンを設定します。

2.S4キーを用いてアラームモード (ALARM) を選択して、アラームの設定を開始します。

3.S2キーを用いて、アラーム1 (AL 1) かアラーム2 (AL 2) を選択します。

4.S5キーを長押しして、設定を開始します。

5.S1およびS2キーを用いて時間、分、そして、チャイムを調節します。

6. 設定と次の数値への移動はS4キーを用いて行います。

7.S5キーを用いて設定を終了します。

注:チャイムとは、キーを押すたびに1回鳴る操作音と各正時に2回鳴る時報チャイムです。キーを押すたびに鳴る操作音は、キーを押した際の動作確認がしにくい状況で時計を操作する際に役立ちます。

注:時刻アラームを設定する前に時刻表示画面でT1またはT2を選択する必要があります。アラームを設定しているときは、タイムゾーンを変更することができません。

時計のリセット:

時計をリセットしてデフォルトの値に戻すには、S1、S2、S4、S5のキーを同時に押してください。すべての画面が一覧に表示された後、さまざまな数字が表示された画面が次々と現れます。そのあと、時計の時刻画面が自動的に11月1日の12時に変わります。

時計をリセットすると、時計に保存されているすべての情報が消去されます。リセットは最後の手段としてのみ行ってください。

時刻アラーム

時刻アラームの設定:

1. 時刻モード (TIME) で、あらかじめアラームの設定を行ったタイムゾーンを設定します。

2.S4キーを用いてアラームモード (ALARM) を選択して、アラームの設定を開始します。

3.S2キーを用いて、アラーム1 (AL 1) かアラーム2 (AL 2) を選択します。

4.S5キーを長押しして、設定を開始します。

5.S1およびS2キーを用いて時間、分、そして、チャイムを調節します。

6. 設定と次の数値への移動はS4キーを用いて行います。

7.S5キーを用いて設定を終了します。

注:チャイムとは、キーを押すたびに1回鳴る操作音と各正時に2回鳴る時報チャイムです。キーを押すたびに鳴る操作音は、キーを押した際の動作確認がしにくい状況で時計を操作する際に役立ちます。

注:時刻アラームを設定する前に時刻表示画面でT1またはT2を選択する必要があります。アラームを設定しているときは、タイムゾーンを変更することができません。

時計のリセット:

時計をリセットしてデフォルトの値に戻すには、S1、S2、S4、S5のキーを同時に押してください。すべての画面が一覧に表示された後、さまざまな数字が表示された画面が次々と現れます。そのあと、時計の時刻画面が自動的に11月1日の12時に変わります。

時計をリセットすると、時計に保存されているすべての情報が消去されます。リセットは最後の手段としてのみ行ってください。

時刻アラーム

時刻アラームの設定:

1. 時刻モード (TIME) で、あらかじめアラームの設定を行ったタイムゾーンを設定します。

2.S4キーを用いてアラームモード (ALARM) を選択して、アラームの設定を開始します。

3.S2キーを用いて、アラーム1 (AL 1) かアラーム2 (AL 2) を選択します。

4.S5キーを長押しして、設定を開始します。

5.S1およびS2キーを用いて時間、分、そして、チャイムを調節します。

6. 設定と次の数値への移動はS4キーを用いて行います。

7.S5キーを用いて設定を終了します。

注:チャイムとは、キーを押すたびに1回鳴る操作音と各正時に2回鳴る時報チャイムです。キーを押すたびに鳴る操作音は、キーを押した際の動作確認がしにくい状況で時計を操作する際に役立ちます。

注:時刻アラームを設定する前に時刻表示画面でT1またはT2を選択する必要があります。アラームを設定しているときは、タイムゾーンを変更することができません。

時計のリセット:

時計をリセットしてデフォルトの値に戻すには、S1、S2、S4、S5のキーを同時に押してください。すべての画面が一覧に表示された後、さまざまな数字が表示された画面が次々と現れます。そのあと、時計の時刻画面が自動的に11月1日の12時に変わります。

時計をリセットすると、時計に保存されているすべての情報が消去されます。リセットは最後の手段としてのみ行ってください。

時刻アラーム

時刻アラームの設定:

1. 時刻モード (TIME) で、あらかじめアラームの設定を行ったタイムゾーンを設定します。

2.S4キーを用いてアラームモード (ALARM) を選択して、アラームの設定を開始します。

3.S2キーを用いて、アラーム1 (AL 1) かアラーム2 (AL 2) を選択します。

4.S5キーを長押しして、設定を開始します。

5.S1およびS2キーを用いて時間、分、そして、チャイムを調節します。

6. 設定と次の数値への移動はS4キーを用いて行います。

7.S5キーを用いて設定を終了します。

注:チャイムとは、キーを押すたびに1回鳴る操作音と各正時に2回鳴る時報チャイムです。キーを押すたびに鳴る操作音は、キーを押した際の動作確認がしにくい状況で時計を操作する際に役立ちます。

注:時刻アラームを設定する前に時刻表示画面でT1またはT2を選択する必要があります。アラームを設定しているときは、タイムゾーンを変更することができません。

時計のリセット:

時計をリセットしてデフォルトの値に戻すには、S1、S2、S4、S5のキーを同時に押してください。すべての画面が一覧に表示された後、さまざまな数字が表示された画面が次々と現れます。そのあと、時計の時刻画面が自動的に11月1日の12時に変わります。

時計をリセットすると、時計に保存されているすべての情報が消去されます。リセットは最後の手段としてのみ行ってください。

時刻アラーム

時刻アラームの設定:

1. 時刻モード (TIME) で、あらかじめアラームの設定を行ったタイムゾーンを設定します。

2.S4キーを用いてアラームモード (ALARM) を選択して、アラームの設定を開始します。

3.S2キーを用いて、アラーム1 (AL 1) かアラーム2 (AL 2) を選択します。

4.S5キーを長押しして、設定を開始します。

5.S1およびS2キーを用いて時間、分、そして、チャイムを調節します。

6. 設定と次の数値への移動はS4キーを用いて行います。

7.S5キーを用いて設定を終了します。

注:チャイムとは、キーを押すたびに1回鳴る操作音と各正時に2回鳴る時報チャイムです。キーを押すたびに鳴る操作音は、キーを押した際の動作確認がしにくい状況で時計を操作する際に役立ちます。

注:時刻アラームを設定する前に時刻表示画面でT1またはT2を選択する必要があります。アラームを設定しているときは、タイムゾーンを変更することができません。

時計のリセット:

時計をリセットしてデフォルトの値に戻すには、S1、S2、S4、S5のキーを同時に押してください。すべての画面が一覧に表示された後、さまざまな数字が表示された画面が次々と現れます。そのあと、時計の時刻画面が自動的に11月1日の12時に変わります。

時計をリセットすると、時計に保存されているすべての情報が消去されます。リセットは最後の手段としてのみ行ってください。

<